

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2021
2022

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

SERVE TO CHANGE LIVES

国際ロータリーのテーマ

● 会 長……松本 啓介 ● 副会長……千金 周一 ● 幹 事……水野 治郎
 ● 会 計……米田由起枝 ● SAA……福田 収 ● 活動記録担当リーダー……田中英剛



例会場：ホテルモナーウ鳥取 例会日：火曜日12:30～13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創 立：昭和36年2月23日

■事務所：鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会	2021年9月28日(火)	第2917回
	◆ロータリーソング	◆委員会事項 入会記念日御祝
	四つのテストの歌	◆会員卓話
	◆献立	玉木裕一さん
	100万ドルミール(丼)	

次週の例会	2021年10月5日(火)	第2918回
	◆君が代・奉仕の理想	◆卓話
	◆献立	鳥取県東部森林組合 代表理事組合長 嶋沢和幸氏
	◆委員会事項 誕生日御祝	※ 例会終了後、定例理事会「例会場」
	100万ドルミール(洋)	

前 回 の 例 会

2021年9月14日(火)

会長挨拶

皆さん、こんにちは。東部地区のコロナ感染者は昨日はゼロでした。このまま減少し、懇親会が開催できることを願っています。本日のゲストは写真家の山田真実さんです。是非、動物の(ワンちゃんですが)表情をうまくとらえる方法を教えてください。

日曜日から大相撲秋場所が始まり、照ノ富士が新横綱で頑張っています。前の大関時代、直ぐにも横綱になれそうな勢いでしたが、怪我と病気で大関から陥落し、最後は、序二段まで下がりました。それまで大関をしていたものが、十両に下がって相撲を取った例はありませんでした。それでも、今引退すると後悔するからと言って引退させなかったのは親方です。親方の勇気と弟子を思う気持ちの強さ、それに応えた照ノ富士の努力に敬意を表したいと思います。

前例と違ってくることは、会員の皆様の仕事上でもある事だと思えます。私の仕事の関係では、以前は裁判を傍聴する場合、黙って聞くだけで、法廷ではメモを取ってはいけなかったとされていましたが、その後メモは取って良いことになりました。弁護士は、以前は広告宣伝はできなかったのですが、今では自由になり、新聞、テレビで宣伝する者もいます。また日常生活の面では、以前はどこでも煙草は吸えましたが、今では喫煙する場所が本当に限られてきました。このように、世の中当たり前だと思われていたことが、いつの間にか変わってしまうことは、いろいろな面であるということです。ロータリークラブは、今でも女性会員が少ないです。何年かして、女性会員が半数位になり、「以前は1割程度しかいなかったのよ！」なんて言うような時代が来ることを願っています。

幹事報告

1. 到着文書

- 岩崎ガバナー事務所より
 - ポリオプラス小委員会からのお願い
 - 地区大会交通手段の確認
- 地区財団事務所より
 - 地区補助金についての写真等の取扱いについての注意事項
- 鳥取県臓器アイバンクより出前教室のご案内

2. 例会変更・メイクアップ情報

鳥取中央 RC (月)

9/20、10/25 休会

10/11 → 10/10(日) 移動例会へ

10/11 のみビジター受付あり

鳥取西 RC (金)

9/24 休会

10/8、10/22 移動例会へ

10/15 夜間例会へ

10/15、10/22 のみビジター受付あり

3. その他連絡事項

- 9/21 (火) 休会
- 7～9月分会費の確認
- 理事会報告

委員会事項

◎出席率報告

9月14日 会員44名中 欠席14名 68.18%

8月31日 補正後 欠席13名 70.45%

*スマイル報告(本日10,000円 累計114,000円)
松本啓介さん コロナの感染者が少なくなり、涼しくなってきましたので、今週からモコは犬の幼稚園に行っており、朝晩送り迎えしています。山田真実様、本日の卓話よろしくお願ひします。

水野治郎さん 昨日、里山整備事業の打合せに岩美南小へ行ってきました。校長室の壁に掲げられた歴代校長の写真の中に、高校の同級生の懐かしい顔を見つけ、しばし感慨に浸りました。

森本美明さん 山田真実さん、本日はようこそお出でくださいました。本日の卓話、面白い話が聞けるものと楽しみにしております。

宮崎正彦さん 食事があることを忘れて、社食で食べてしまいました。フードロスにならないように頑張っでかいハンバーグを食べます。(涙)

田村博信さん 山田さん、4月には大変お世話になりました。当事者としては照れくさく直視できませんが、周囲からは大好評です。ありがとうございました。本日はよろしく。

玉木裕一さん 今日から税務署様が税務調査に来られました。グループのうち、2社の調査になります。8年ぶりなのでしっかり調査して頂きたいです。

*2大御祝(本日0円 累計20,000円)

卓話

シングルマザーフォトグラファー奮闘記

山田真実写真事務所 代表 山田真実 氏

私が鳥取で高校生の頃、「蜷川実花」「HIROMIX」などの女子フォトグラファーブームがおきました。彼女たちは、コンパクトカメラを使い、今までの男性社会の堅苦しい写真業界に新たな風を送り込みました。その当時、インターネットもなく都会と田舎の情報や流通の格差が今よりも大きく、当時女子高生だった私はルーズソックスを履きながら、都会に強い憧れを抱くと同時に「写真」に強く興味を持ちました。同い歳の従姉妹と一緒に池本喜己先生の写真教室に通い、その後「写真」を学ぶため大阪芸術大学写真学科に進学しました。



夏休みや春休みの長期休暇を利用しては北海道から沖縄、外国に長期で滞在して撮影を行っていました。その時に撮影した写真が入賞して東京で個展をするきっかけになりました。その個展で知り合った、文藝春秋の写真部OBの方の紹介で入社が決まり上京することに。文藝春秋の写真部は「週刊文春」「Number」「CREA」などの出版物の撮影を担当する部署で25名ほどのフォトグラファーが在籍し、私はここで12年間勤務しました。撮影アシスタント、写真をプリントする暗室作業からスタートし、少しずつ現場で撮影をさせてもらうようになり、365日写真漬けの日々を送りました。

「文春砲」と呼ばれる張り込みから、料理、建築、物撮り、羽生結弦、王貞治、北野武などタレントや文化人、作家のポートレートなど様々な撮影をしました。12年間、撮影現場で失敗や成功を重ね、技術を磨いてきました。この経験があったからこそどんな現場でも臨機応変に対応できる「現場力」を身につけました。

36歳の時に退職。理由はフリーランスで独立してみたい、自分自身を試してみたいというチャレンジでした。以前から住んでみたかったアメリカでフォトグラファーの仕事をしたということでビザを取得し渡米、約3年滞在しました。ここでの仕事は、日本の出版社から依頼される撮影の仕事でした。ニューヨークに滞在中の松井秀喜、シカゴでのイチロー、フィギュアスケートのアメリカ大会、ワシントンでのマイクロソフト社のパーティー、全米中で色々撮影しました。そしてプライベートは結婚、出産と怒涛の日々を過ごしました。

その後、結婚生活がうまくいかなくなり7ヶ月の娘を連れて、鳥取に帰りました。20年ぶりで生活する鳥取は、知り合いもおらず孤独な日々を過ごしました。しかし、シングルマザーは誰も養ってくれません。今までの仕事をファイルしたブックを持参して、売り込み営業を行いました。現在、鳥取に帰って4年目ですが、鳥取信用金庫の田村理事長のポスター撮影をはじめとして、NHK、トヨタ、鳥取大学、山陰酸素など撮影を担当させていただいております。

鳥取にUターンし、今まで気が付かなかった鳥取の自然を娘と一緒に満喫しています。ひとり親と子どもたちが集まって、田植えや川遊びなどの自然体験を中心に楽しむ会「雨のち晴れ」を2020年に立ち上げました。今まで鳥取にはひとり親が定期的に集まる会がありませんでした。ひとり親、子ども同士が仲間になれる場所、情報交換などができる場所を作りました。現在、会が発足し1年目ですがイベント開催すると40人以上から参加の問い合わせや参加申し込みをいただきます。こちらでも継続して開催していけたらと思っております。



(担当 霜村哲男)